#### 令和6年度 詩吟朗詠錦城流・一般社団法人詩吟朗詠錦城会







(晴の中、錦城会創設

の挨拶、大合吟「富士山」に続 南本部の竹崎錦里本部長の開会

あがりました。開催地である道

舞台清め式の後、いよいよ錦城 会創設70年の記念の大会の幕が

厳正な雰囲気の中で行われた

とをお詫びいたします。

た皆様にご不便をおかけしたこ

秋日和 70年の記



#### 【開催日】令和6年10月13日(日) 【開催会場】函館市民会館大ホール

ホールに於いて開催されました。の施設である函館市民会館大念の全国大会が、道南では最大 国大会を開催したいという本部であるうちに函館での最後の全 上会員が減らないうちに、健康の意見もありましたが、これ以 ます。会員数が30名しかいない函館での開催は18年ぶりとなり 前例がなく、 都道府県本部での全国大会は、 本当にありがとうございました 大会を終えることができたこと かげさまをもちまして、 員の多大なるご協力のもと、お ら誘致を決めました。全国の会 長と道南本部会員の熱い思いか まず感謝を申し上げます。 無理ではないかと



都合ですが、発声室から会場ま

集合時間等の連絡、

での距離が遠いなど、

参加され

また発声室や大

ホ

]

会場の



吟徹心霊 曲能興国

錦友…第319号 〈令和6年11月20日〉

般社団法人詩吟朗詠錦城会 東京都港区麻布十番2-4-14 電話:東京03-5484-3301(代) 〒106-0045

われ、

地元として嬉しく思いま

『巴港夜泊』『修道院偶成』が詠の函館の夜景と修道院を詠ったです。冒頭の二曲は、地元道南

の名所を綴った『北海道紀行』

最初の特別番組は、

北海道各



合 吟



北海道紀行

6年度 蜂朗蘇錦城流全 18日18人首時前旅錦城全 國 大

式典



合 吟

(次頁へ続く)

降りて、関所の門が出されまし遠見の背景から一転、松の幕が宅』です。最後の場面では、山宅』では、正明の後は、琵吟舞物語『安」では、 進帳を読み上げる場が、 レコードに併せて詩舞で再現さ れました。 wを読み上げる場が、流祖の安宅の関で武蔵坊弁慶が勧



琵吟舞物語「安宅」

・編集・ 般社団法人詩吟朗詠錦城会 · 発行 ·

の華やかさと背景に映し出され た様々な月の画像が相重なっ て、とても雅びな舞台となりま 映す月の詩』です。 吟詠・詩舞の後は、企画吟 訪問着を着て吟じ、 女性の吟 着物

残念ながら『天莫空勾践

時非

舞物語 『「正気」 南朝編』 組となりました。演目は、

夕日がおりてくる時間とな 大会もいよいよ最後の大番



心を映す月の詩

た。

我が子が正行役を演じさせて頂 るお客様もおられたとのこと。

いたことを大変嬉しく思いまし

井の別れの場面では、

涙してい

びらで再現されていました。桜 場面は、上から舞い散る桜の花 具はありませんでしたが、その 無范蠡』が記された桜樹の大道

今年は詩舞道錦城流の会員が



琵吟舞物語「正気」南朝編



閉 会

ない道南本部での開催となり、 今大会は、 会員が30名しかい

令和6年11月20日

琵吟舞物語「正気」南朝編 なりました。しかし受付・司会 今 員数の少ない県本部においても 誘致して頂ければと思います。 いますので、是非、全国大会を 言うのもおかしな話ですが、 たと感じております。 開催形式のモデルケースになっ 本当にありがとうございまし きました。深く感謝いたします。 盛会裡のうちに終えることがで 大なるご協力のおかげで無事 一回のような形式で行えると思 城会史上、 と同時に新たな全国大会の 最小規模の大会と わたしが

錦怜が行いました。来年12月7 地である福岡県の本部長・東本 70年の記念大会の幕が下り 大野城市での再会をお約束 来年度の開催 錦城会会員は、 ご協力を頂けると思います。

吟友です。

必ず

閉会の挨拶は、

なくて少しさびしい」 思っています。 様にとっては、幕間の待ち時間 を要さず円滑な流れで番組を進 方 映像と照明中心の演出となりま をお借りしお伝えします。 などの声があったことを、 の舞台演出を楽しみにしていた な壇で詠いたかった」「山台が 城会の公演を楽しみにしていた めることができ、観ているお客 した。その分、 があり大道具・山台を使わず、 今大会の舞台演出は、諸事情 からは、 琵吟舞物語で大道具がな その面では良かったと 錦城会らしくないね 「緋毛氈を敷いたひ ただ出演者や錦 舞台転換に時間 「錦城会

> げます。 着付けをしてくださった詩舞道 忙の中、 させて頂けたこと、 の先生方に重ねて感謝を申し上 らせて頂き、剣舞・舞でも出 ようご配慮いただきましたこ り特別番組に出演させて頂ける とりましては、 た微力ながら舞台の仕事に携 心より感謝いたします。 合間を見て舞の指導と 親子三代にわ 大会中ご多 演 わ ま

思います。 まれた方にとりましては、とて 念の全国大会の報告とさせて を申し上げ、 ただいた会員の方に改めて感謝 もすこやかに過ごされたことと ただきます。 方、遠路、北海道までお越しい 大会にご協力いただいた会員の 三連休中の開催となりました 大会の後に函館観光を楽し 三日間とも快晴の小春日和 最後になりますが、 錦城会創設7年記

様でし りがとうございました。 踊って下さった方、手拍子で盛 踊り』があれほど盛り上がると り上げて下さった方、 は思いませんでした。ご一緒に 余談ですが、懇親会で『イカ 本当にあ お疲

函館支部長 竹内城 泉



## 日本伝統文化吟友会 関東決勝大会で優勝する 吟剣詩舞コンクー

出場権を獲得されての出場であ 東京都中野区の野方区民ホール 状況に包まれての大会となりま 会を乗り越え、 で開催されました。地区予選大 ンクール関東地区決勝大会が、 されている中、 日本伝統文化吟友会吟剣詩舞コ コロナウイルス感染増が報道 会場内の空気も、緊迫した 関東決勝大会の 酷暑の8月17日

漢詩・一般二部 が出場しました。 錦城会からは、 左記の皆様方

## 般 三部 水野智仁(神奈川

錦

古賀

豊(神奈川)

水上理恵子(東京)中野三保子(東京) 松原愼一(神奈川) 渡辺淳子(東 佐藤法子(東 京 京

漢詩·一般四部 木屋吉弘(東 京

安田義子(神奈川) 寒河江護(神 清隆(埼 |奈川| 玉

山口勝治 久保寺壽(東 加藤正昭(埼 玉

短歌・一般の部

佐藤法子(東 京) 金子美奈(東 寒河江護(神奈川 中川新三(神奈川 有原裕絵(埼 豊(神奈川 玉 京 玉

三部優秀賞に佐藤法子様、中野 優勝に、有原裕絵様、第三位に、 めでとうございました。全国決 古賀豊様が入賞されました。お 様、優秀賞には、小宮喜八郎様、 金子美奈様、入賞に寒河江護 林清隆様、 優勝に寒河江護様、優秀賞に、 三保子様、漢詩一般四部には、 優秀賞・水野智仁様、漢詩一般 審査の結果は、漢詩一般二部 短歌一般の部では、

大根一直

東

京

ます。80歳以上の方には審査員 詠い切った見事な吟詠でした。 特別賞が贈られておりました中 勝大会でのご活躍を願っており した皆様方も来年を期待いたし 歳での挑戦でしたが、最後まで で、中川新三様は、最高齢の97 又、惜しくも入賞を逃されま

にご協力頂きました皆様方に、 錦城会東京都本部、 埼玉県本部の先生他委員 神奈川県

ル

ますようお願いいたします。 される事になっておりますの たって、文部科学大臣賞を授与 吟剣詩舞コンクールに出場に当 の南海浪切ホールでの吟剣詩舞 で、目標は高くして挑戦下さい 来る11月23日大阪府岸和田市 日本伝統文化吟友会では

ご出場をお願いいたします。 参加し、技量の一助に役だてて 今後も、全国各地区予選会に 健闘をお祈りします。

**\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*** 日本伝統文化吟友会 社 詩吟朗詠錦城会担当 金子城大

#### $\Diamond$ 本部長 の 交替



中野錦修 東京都本部長



家先生の心意気に負けてはいけ つきが変化してきました。「宗

皆さんの顔

なかった記事を掲載いたします。 前号に紙面の都合上掲載でき

#### 特別番組 広島県本部6周年記念大会 琵吟舞曲「大田道灌 (その2)

事が出来ました。

ながら、何とか舞台を終了する

コンクール全国決勝大会でのご 吟舞曲「大田道灌」でした。 いてあり、「凄いけれど私には 琶という楽器を持ったことも無 古場で、いつも数面の琵琶が置 い状況でした。西川先生のお稽 を終えて この会が催されるまでは、 開幕一番のプログラムが、

琵

教えて頂き、次に音合わせ。そ れ親しんだドレミとは違い見た して楽譜を読むこと。今まで慣 していませんでした。 ことのない楽譜です。 始めに、琵琶の名称と構造を

習をする事もありました。 まで月一度の来広。数時間に及 で来られ、時には、一泊して練 ぶお稽古。福山の方は、広島ま としか言いようがありません。 めたかと申しますと、 『宗家の情熱に引っ張られた』 昨年の8月から、今年の3月 何に心を動かされて琵琶を始 ひとえに

尺八・鼓の諸先生方の肝を冷し りますが、現実は、 ない」という強い思いだけはあ 琵琶・お琴・

と思いますが、本当にありがと 謝いたします。 うございました。記念大会に関 わって下さった全ての皆様に感 初心者のご指導、大変だった

(広島県 豊岡錦 敬

本 部 0) 動 ŧ 6 6 10 6 20 26 より

7月9~10日 20 22 日 地区の師範指導 ラム編成会議 滋賀県本部湖 全国大会プロ 南 グ

弾くことになるとは、想像すら その私たちが、舞台上で琵琶を 関係ない物」と思っていました。

8月24 26日 26 ~ 28 日 講習研修会と昇格審査 北海道道南本部 鹿児島県本部

9月13~15日 21~23日 滋賀県本部の昇 15日 愛知県本部の の講習研修会

29 日 鹿児島県本部 格審査 60 周

10月6日 記念大会 宮城県本部の講習 研

13 日 修会と昇格審査 全国大会 北海道 函館市民会館

日立支部

(茨城)

支部長

川崎錦

眞

**-**人道場

(鹿児島)

道場長

基

錦 心 道場長

寒河江城栄

# 口県本部

# 総会及び温習会を開催

(時) 所 周南市新南陽ふれあい センター 令和6年7月7日 <sub>日</sub>

(参加者) 18名

しい限りです。もっと会員を勧 び温習会を開催しました。 和6年度の山口県本部の総会及 本城勘本部長以下18名で令 会員が一人増え、喜ば

確認しました。 誘するべく出席者一同気持ちを カラオケと和気あいあいに楽し 温習会の後、 詩吟のゲームに



を願って「錦友の歌」 て締めくくりました。 この会がいつまでも続くこと を合唱し

(山口県本部 小畑城登

### 玖珠支部 (大分)

組織体長の変更◇

いひと時を過ごしました。

八日市場支部(滋賀) 支部長 飯田城英

> の本番に向けてのリハーサルと りの舞台準備、会場設営と午後 当日は早朝から会員による手作 所を会場に開催いたしました。 記念発表会を彦根市大堀町集会 が、錦城会甲良支部創立35周年 行い、酷暑の中ではありました

支部長 西堀錦優

長崎支部 (長崎)

新宿支部 (東京) 支部長 三島城廣

可部道場

(広島)

道場長

山本城資信

札幌豊平支部(北海道)

支部長

柴田俊道

静岡支部

(静岡)

支部長

服部錦秋

支部長 榎本錦: 鶴

大田支部 (東京) 支部長 水谷城

福江支部 (長崎)

昭

ら大きな拍手を頂きました。

横浜緑道場(神奈川)

厚木道場 (神奈川) 支部長 戸 川錦

横浜西部支部(神奈川) 道場長 三浦錦厚

支部長

鎌田城彬

ひたちなか支部(茨城)

支部長

上宮田城月

は、退会・休会された懐かしい されていますが、記念発表会に た。色々な事情で、退会・休会 ごとに分割され、 元会員さん方に参加呼びかけを しました。甲良支部発足時の会 て発足してから、丸35年が経過 んがおられた旧彦根支部が地域 平成元年当時、多くの会員さ 記念発表会を開催する 60人ほどおられまし 甲良支部とし

の成果が出ていたのか、練習不 吟「山河」を一時間たっぷりと 疲れ気味の午前中でした。 いただいた元会員の諸先輩方か 足の部分もありましたが、参加 演じることができました。練習 会で、甲良支部全員による企画 二部編成で、一部は記念発表

祷し、「追悼詞」(安達謙蔵) の遺影を飾り、 た総師範古川城鶴先生 (92歳) を崩され5月26日にご逝去され **台吟しました。総師範・古川城** 二部に入る前に、近年、 参加者全員で黙 体調



性は「漫述」と「花鳥下澱江 の合吟を行い、これらの吟が、 導を頂き、甲良支部発足時から 鶴先生には、 ことと思っております。 故古川城鶴先生にきっと届いた きました。参加者全員で、男性 として長きにわたりご尽力を頂 支部長、理事長、相談役、 「海南行」と「貧交行」、女 会員に熱心なご指 顧問

友の歌」を合唱し閉会しました。 懐かしい思い出に話が弾み、「錦 間の色々な行事の写真を眺め、 ムや新年会、研修旅行など35年 持ち寄った発足当時のプログラ それから二部の茶話会では、 過去を振り返り、残りの人生

> 頂き、早速再入会を約束して下 だいた諸先輩方にも大変喜んで のかよい機会でした。参加いた さった方もいらっしゃいました。 詩吟とどのように向き合う (小堀錦州・橋本城範

錦城会甲良支部創立三十五周年を振

h 返 る

新 入会員の 7/1/10/

鎌倉道場 玖珠支部 米原支部 中嶋道太郎 能登川支部 佐久道場 大田支部 松島広子 大野城道場 出水支部 彦根支部 函館支部 松村カホル 渡辺真美 宮﨑雅美 子 伊藤みさを 伊吹よし枝 木内キミ江 夏原康次 酒井恵舞 簗瀬ツユ子 野田久美子 森田喜己男 溝口喜助 大友塩子 秋保千絵 小笠原緑 石原 平田はな子 花岡礼子 前田 髙木陽 ĴΪ

岡垣支部 名古屋中支部 気仙沼支部 大宰府道場 大津支部 廣瀬映子 松本圭子 高橋聖子 長浦言実 島崎裕二

福山松浜支部 藤木信子